
編集後記

2003年10月31日から11月2日にわたり名古屋国際センター・ホールにおいて愛知大学21世紀 COE プログラム＝国際中国学研究センター（ICCS）主催の第1回国際学術シンポジウムが開催された。本報告集は、そのシンポジウムの報告集である。報告集の編集方針は、ICCS 推進委員会の審議を踏まえて、予稿集に収録された報告原稿およびシンポジウムの録音テープ起こし原稿を基にして、報告と討論内容を踏まえた各セッションの要約を掲載すること、日本語版および外国語版の二種類を刊行すること、外国語版は各報告者・発言者ごとに英語か中国語かのいずれかを使用することなどを基本とした。

上記の編集方針で進めたが、実際には必ずしも一貫したものとはなっていない。各セッションの編集方法に一定の独自性を認めたことによる。第一に、パネリスト報告について全体、政治、文化の各セッションにおいてはすべてが予稿集掲載原稿であるが、経済と環境の各セッションでは予稿集掲載原稿と当日発表の報告の混成であり、総括セッションは当然ながらすべて当日の報告を掲載している。第二に、討論部分については、全体、政治、経済、文化の各セッションは直接掲載せずに、各セッションのコーディネーターによる討論要約で代用した。環境および総括の各セッションは討論部分を直接に掲載している。本来なら討論部分をすべて掲載したほうがよかったかもしれないが、それには翻訳作業とそのチェックなどでさらに多くの労力と時間が必要となるであろう。今後の課題としたい。

なお、外国語版における言語採用の基準は、元原稿の使用言語もしくは当日の報告・発言の使用言語とした。ただし、元原稿または当日発言が日本語による場合は原則として中国語に翻訳したものを掲載した。最後に、各セッションのコーディネーター、テープ起こしと翻訳の担当者、翻訳チェックの担当者各位のご協力に感謝申し上げます。

（編集責任者 川井伸一）